

取付説明書

アルパイン リアビジョン取付キット

KTX-H1203K

車種	年式	型式
オデッセイ	H29/11～現在 (マイナーチェンジ後)	RC1・2・4

平成30年5月現在のもので、5月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、アルパイン製 10.1/10.2 型リアビジョンの取扱説明書をご参照ください。

1 構成部品

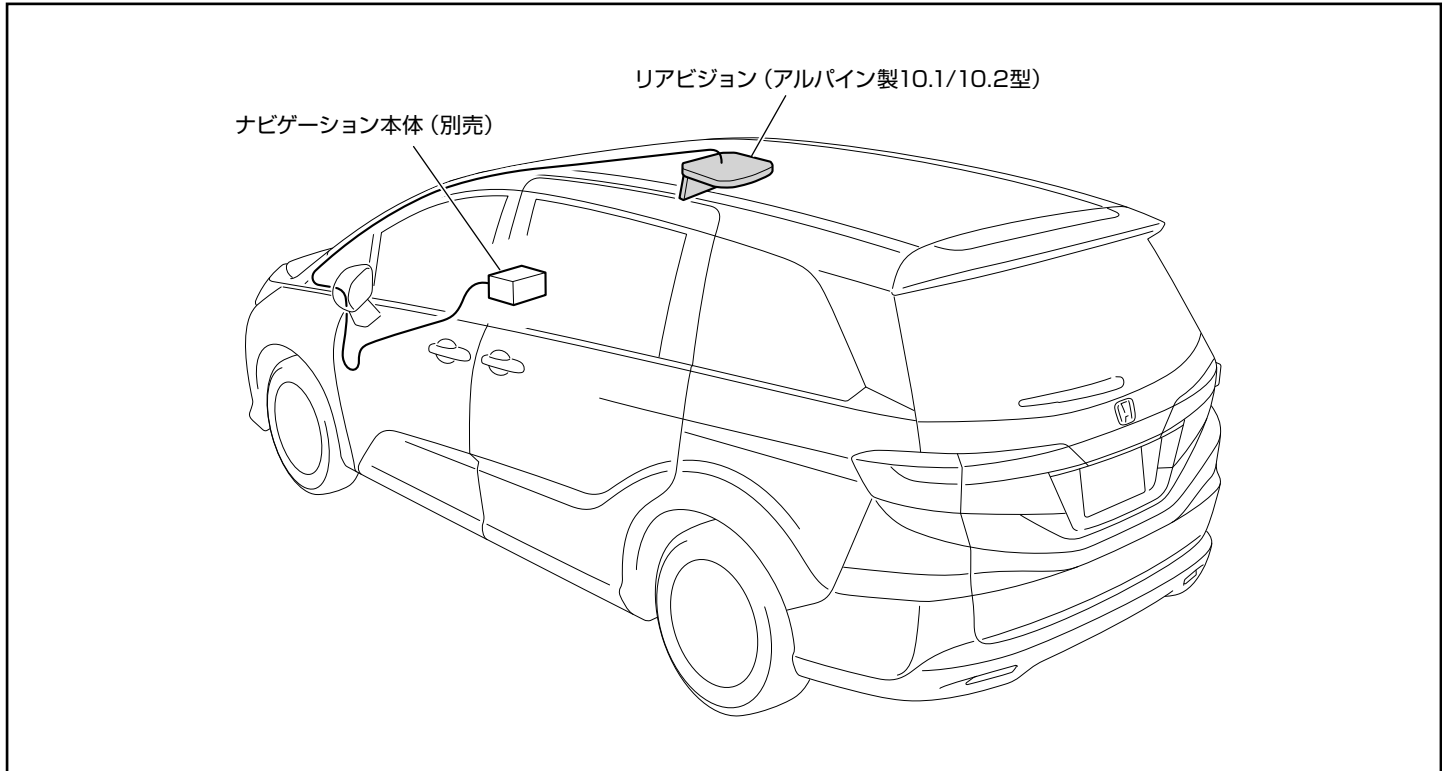
※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

①固定用ブラケット ×1	②ボルト (M6×15) ×4	③エレクトロタップ(0.35～0.85) ×3	④タイラップ (100mm) ×10	⑤クッションテープ(75mm×250mm) ※カットして 使用します。×1
⑥Aピラークリップ ※サイドカーテンエアバッグ システム付車のみ使用 ×2	⑦クッション(50×50×10mm) ×1	⑧型紙 ×1	⑨取付説明書 ×1	

2 必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、10・14mm レンチ、プライヤー、カッターナイフ、セロテープ、定規、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋(軍手) など、押しピン

3 取付概要



安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。



音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。

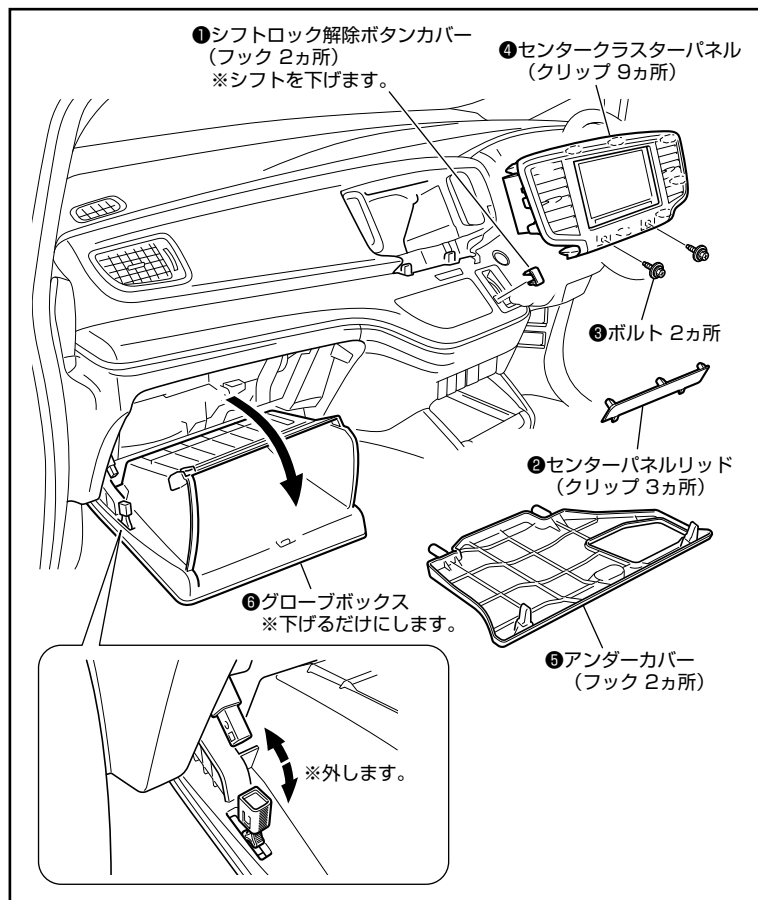


電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。



1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

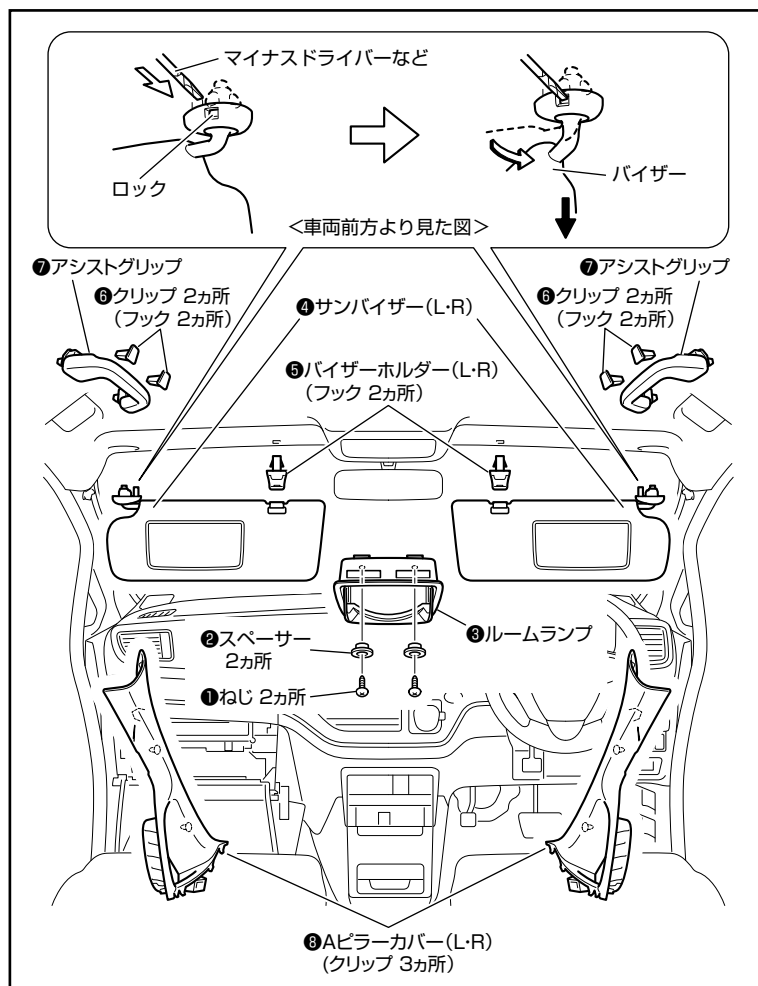
1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



- 注意**
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
 - ねじの紛失にご注意ください。



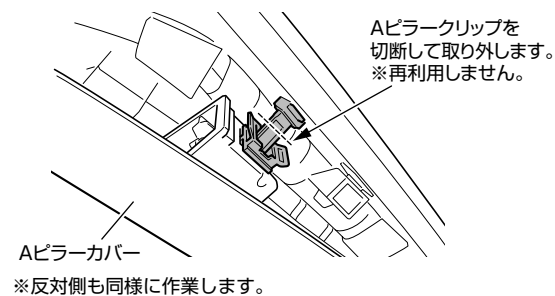
Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■Aピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

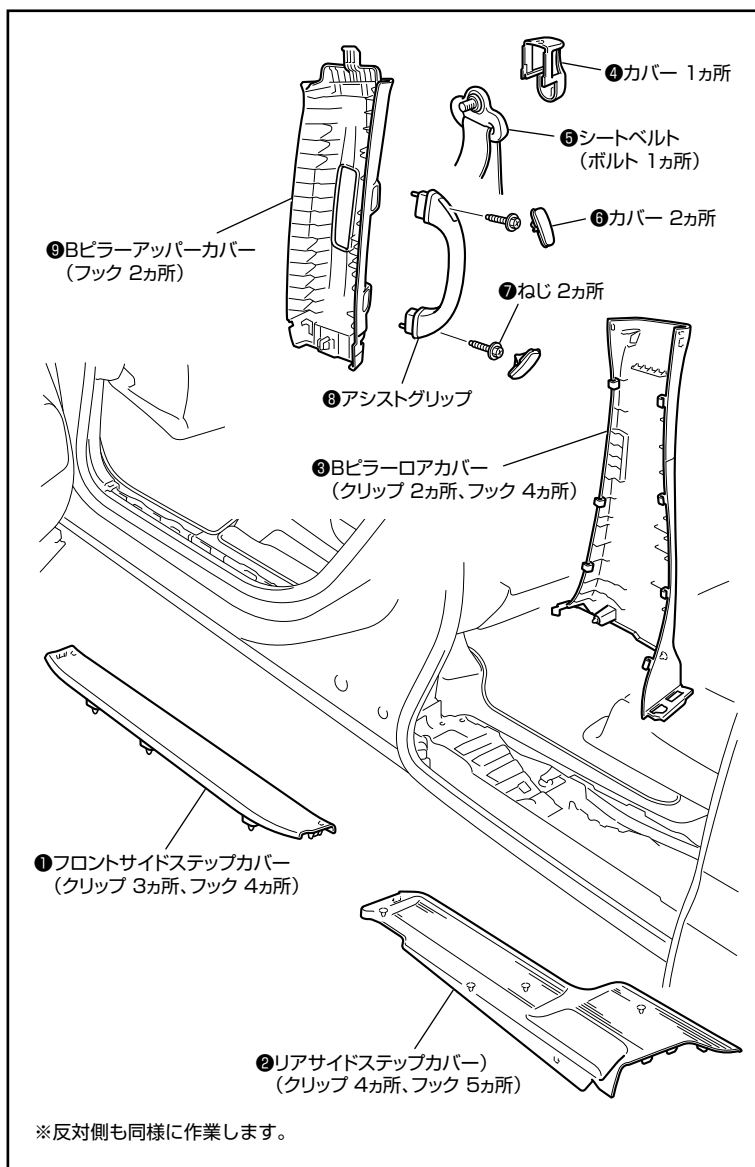
＜サイドカーテンエアバッグシステム付車の場合＞



- 注意**
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
 - ねじの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■車両サイド周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意

キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

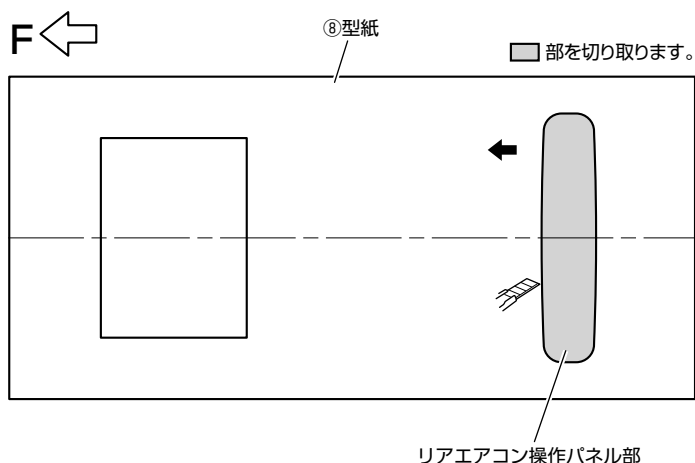


Memo

取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. リアビジョンの取り付け

<型紙の切り取り>



■ルーフライニングの切り取り加工

- ⑧型紙の 部を切り取ります。



注意

保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。

- ⑧型紙をマスキングテープでルーフライニングに固定します。
- 押しピンで切り取り部を固定します。



注意

⑧型紙の前後を間違えないようにしてください。



Memo

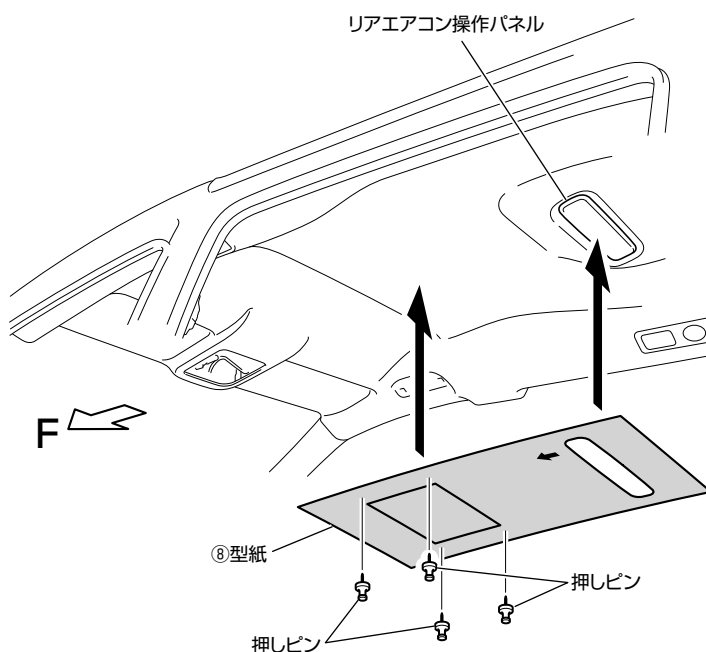
⑧型紙が車両の中央にあることを確認してください。

- ⑧型紙のルーフライニング切り取り部をカッターで切り取ります。

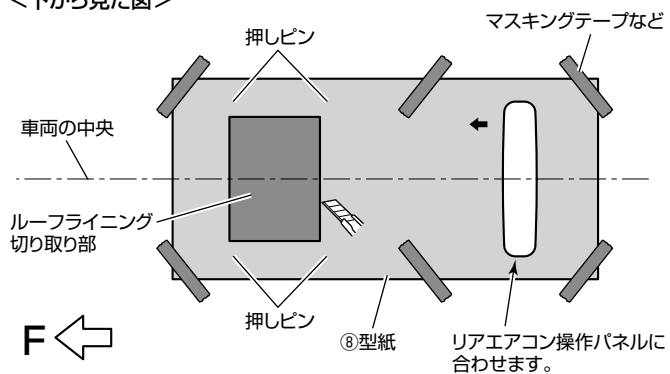


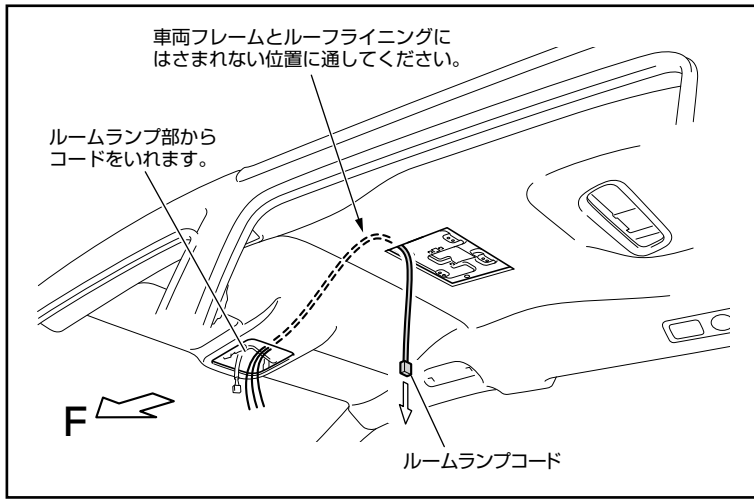
注意

保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。



<下から見た図>

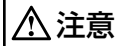




■ルームランプコードの接続

(ルームランプコード付きの場合)

1. ルームランプコード (リアビジョンに付属) をルームランプ部からルーフライニングの開口部まで配線します。



注意 コードの前後を間違えないようにしてください。



Memo

配線通しや針金などを使用して、ルームランプ部側から開口部へルームランプコードを引き出してください。

2. ルームランプ配線にルームランプコードを③エレクトロタップで接続します。



- マイナーチェンジなどにより、接続位置、配線色が変更になる場合がありますので、目安としてご利用ください。
- コードの前後を間違えないようにしてください。
- 結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。
- 結線には、付属の③エレクトロタップを必ず使用してください。また、接続後、テスターにて導通を確認してください。

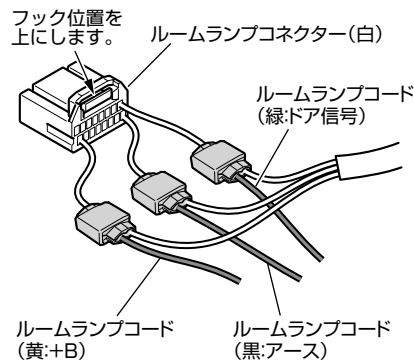
3. ③エレクトロタップの接続箇所に⑤クッションテープを巻いて保護します。



Memo

⑤クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

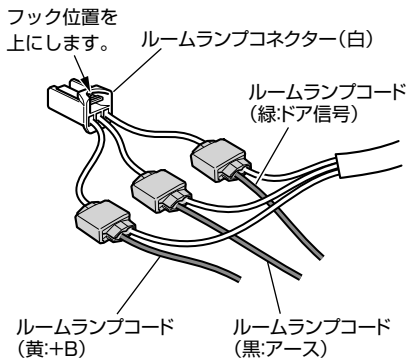
<LED仕様ルームランプの場合>



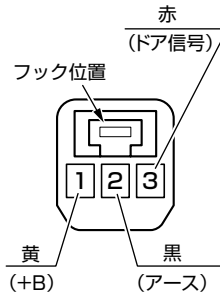
●配線側から見た図



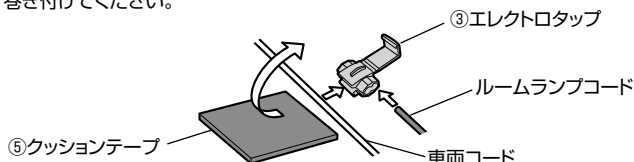
<バルブ仕様ルームランプの場合>



●配線側から見た図



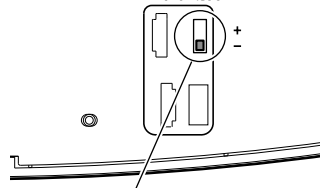
ルームランプコードは、③エレクトロタップ接続後、⑤クッションテープを巻き付けてください。



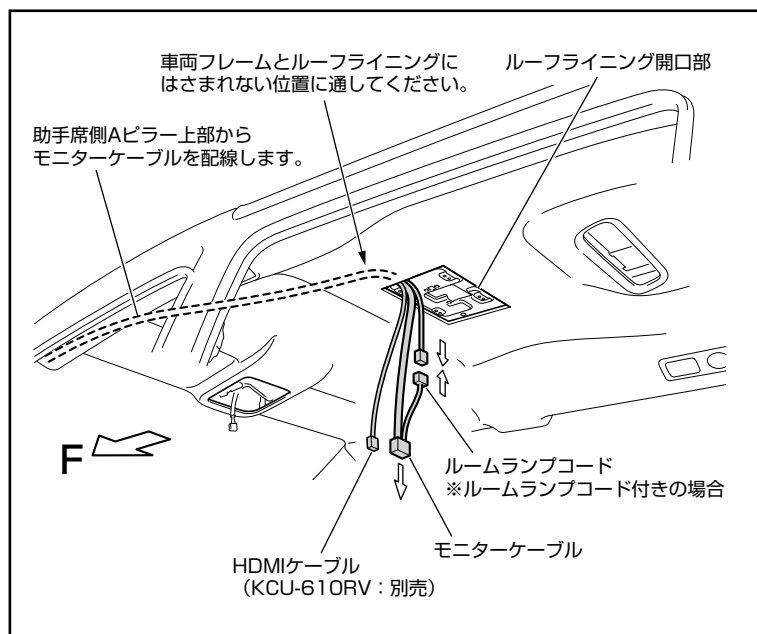
<リアビジョン本体裏側>

※上記イラスト以外の場合も同様に取り付けを行ってください。

Room light polarity change switch
ルームライト極性切替スイッチ



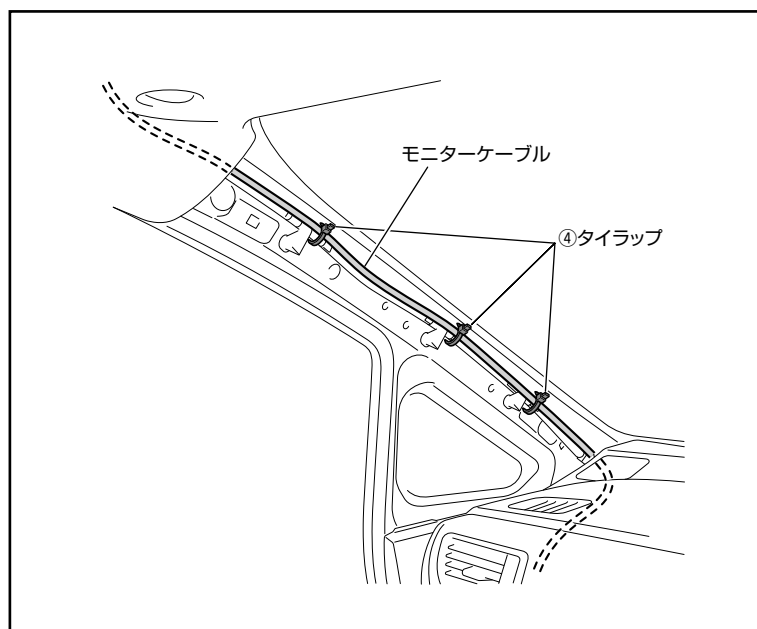
リアビジョン極性変更スイッチが(-)になっていることを確認してください



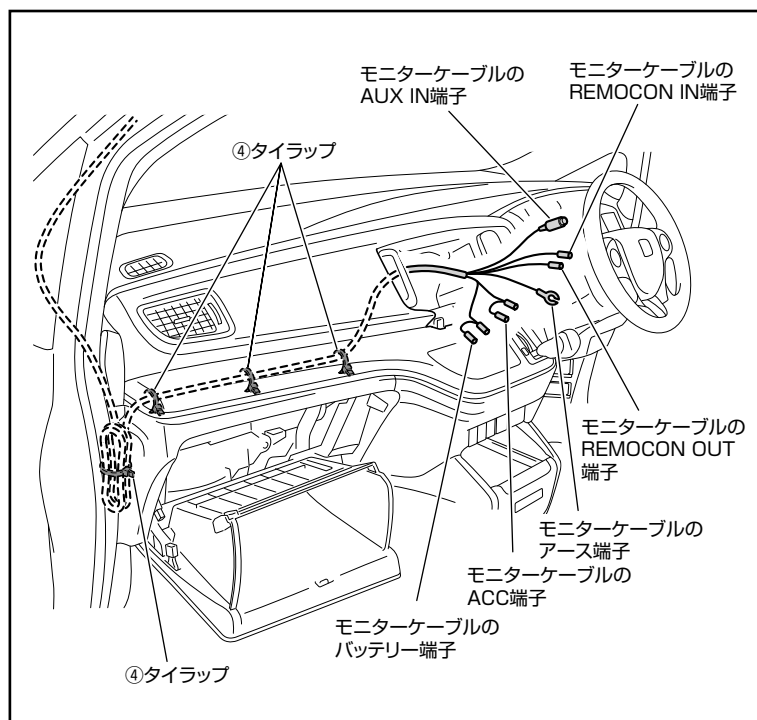
■モニターケーブル、HDMIケーブル (KCU-610RV : 別売) の配線

1. 助手席側Aピラー部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。

⚠ 注意	● サイドカーテンエアバッグに干渉しないように配線してください。 ● ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。 ● ケーブルの種類はリアビジョンによって異なります。取り付けるリアビジョンの取扱説明書を参照してください。
📝 Memo	HDMIケーブル (KCU-610RV : 別売) はモニターケーブルと同様に配線してください。



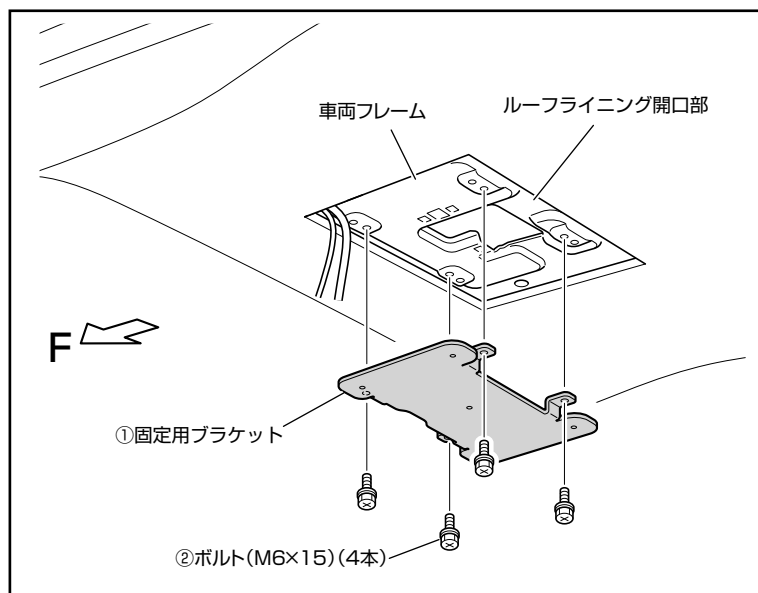
2. 助手席側Aピラーにモニターケーブルを④タイラップで固定し、Aピラー下のすき間へ配線します。



3. グローブボックス上部にモニターケーブルを④タイラップで固定し、オーディオ取付部へ配線します。

📝 Memo	配線は接続するシステムによって異なります。詳細は各取扱説明書「システムアップ例」を参照して配線してください。
---------------	---

4. 余長を図の位置に④タイラップで束ねて収納します。



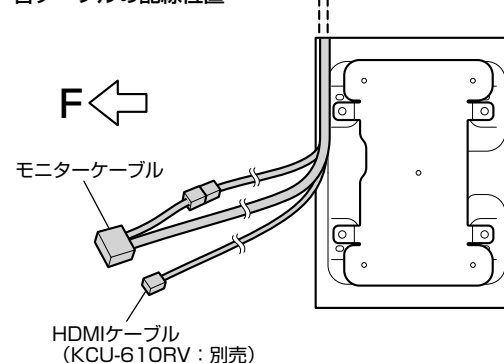
■固定用ブラケットの取り付け

1. ルーフライニング内の車両フレームに②ボルト（M6×15）（4本）で①固定用ブラケットを取り付けます。

⚠ 注意

- ルーフライニングにしわができないように注意してください。
- ①固定用ブラケットの前後を間違えないようにしてください。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

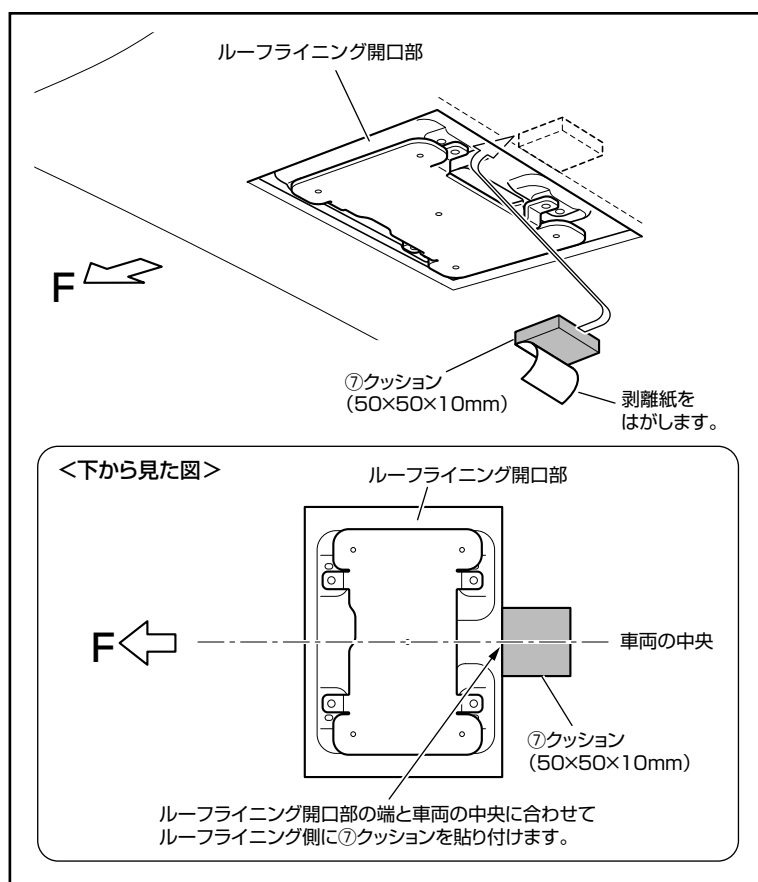
各ケーブルの配線位置



2. ⑦クッション(50×50×10mm)の剥離紙をはがし、開口部からルーフライニング内に差し込み、ルーフライニング側に貼り付けます。

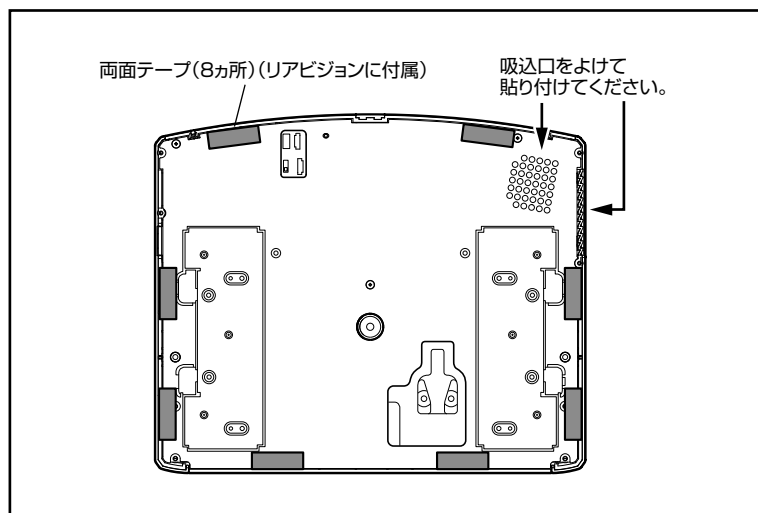
⚠ 注意

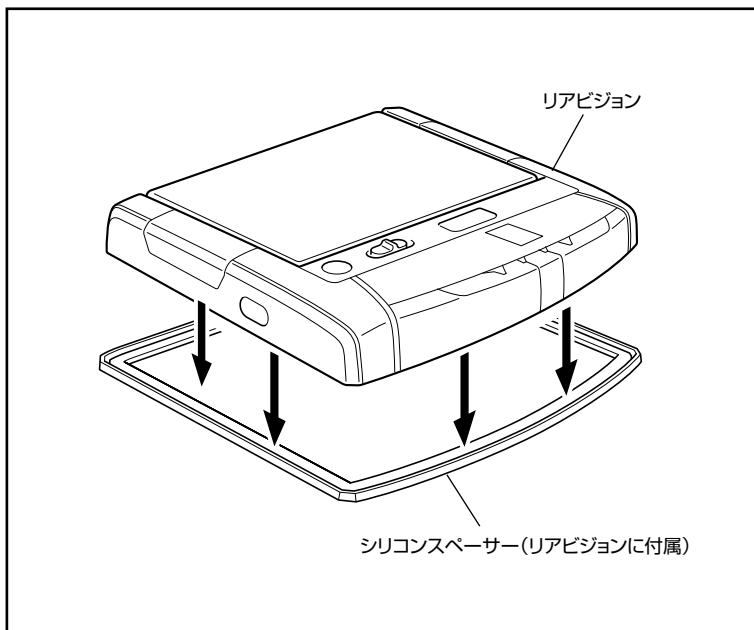
- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。



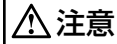
■リアビジョンの取り付け

1. 両面テープ（リアビジョンに付属）をモニター裏側の端に8カ所貼り付けます。



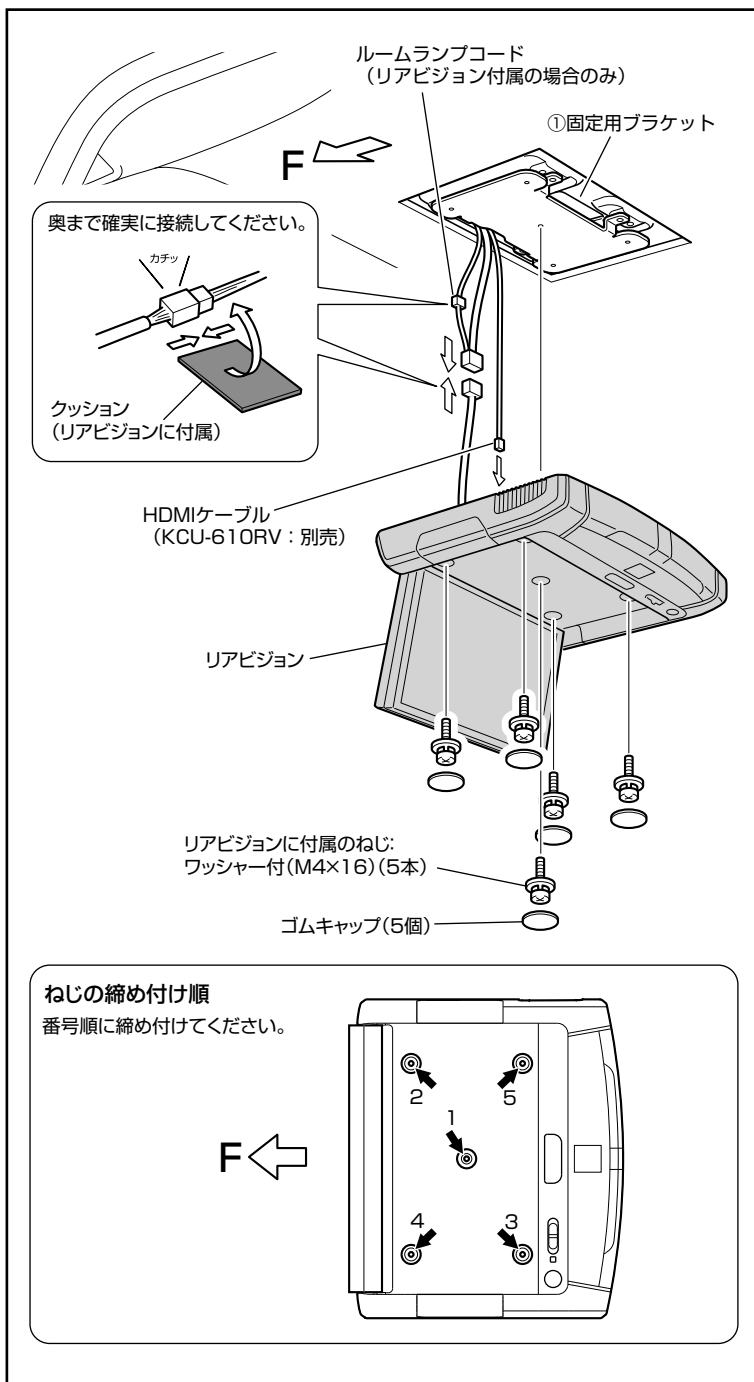


2. リアビジョンをシリコンスペーサー（リアビジョンに付属）に取り付けます。



注意

シリコンスペーサーを取り付けるときはモニターに傷がつかないように柔らかい布などを敷いて作業してください。



3. モニターケーブルをリアビジョンに接続します。

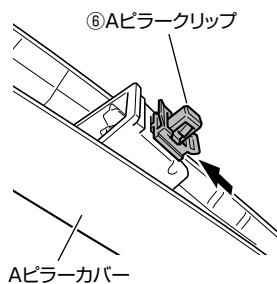


HDMIケーブル (KCU-610RV：別売) はリアビジョン付属の取扱説明書を参照して接続してください。

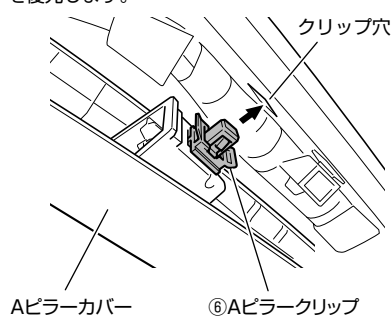
4. ケーブルの接続部にクッション (リアビジョンに付属) を巻いて保護します。
5. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。ねじを締める順番は図を参照してください。

<サイドカーテンエアバッグシステム付車の場合>

⑥AピラークリップをAピラーカバーにしっかりと押し込みます。



⑥Aピラークリップがクリップ穴にしっかりと固定されることを確認しながら、Aピラーカバーを復元します。



※反対側も同様に作業します。

■車両部品の復元

- ⑥AピラークリップをAピラーカバーに装着し、Aピラーカバーを元通りに取り付けます。
- 取り外した車両部品を元通りに復元します。



注意

- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- Aピラークリップは再利用せず、必ず付属の⑥Aピラークリップを使用してください。

(平成30年5月1日現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。TEL: 03-6704-4926

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。



●電話受付時間（日曜・祝日・弊社休業日を除く）

月曜～金曜日 9:30～17:30

土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00

<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 045-522-8700

- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県